



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 帝国通信工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6763 URL <http://www.noble-j.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一柳 和夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理室管掌 (氏名) 小田切 純夫 (TEL) 044-422-3831  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,071	9.5	126		13		523	
24年3月期第1四半期	3,395	11.3	268		251		288	

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 659百万円(%) 24年3月期第1四半期 281百万円(%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	10.74	10.71
24年3月期第1四半期	5.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,822	16,388	81.1
24年3月期	19,991	16,181	79.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 16,070百万円 24年3月期 15,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期		2.50		2.50	5.00
25年3月期					
25年3月期(予想)		2.50		2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,600	5.4	280		250		600		12.31
通期	14,000	0.1	100		100		800		16.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 1社(社名) 華南富貴電子株式会社

(注) 詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	50,709,167株	24年3月期	50,709,167株
25年3月期1Q	1,951,353株	24年3月期	1,950,723株
25年3月期1Q	48,758,021株	24年3月期1Q	48,680,825株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現在入手可能な情報及び合理的に判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関する事項は、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
4. 補足情報 .....	11
製品別販売実績 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、前期に続き欧州の財政不安とその影響を強く受けた中国経済の減速という大きな問題により、先行き不透明な状況にありました。わが国の経済もこの影響および長期化している円高問題もあり、東日本大震災やタイ王国洪水からの復興という前向きな流れが弱められております。

当社グループの属するエレクトロニクス業界では、自動車向けが順調に回復を続けましたが、薄型テレビやパソコン、携帯電話など主力商品が低迷し続けました。

このような状況の中で当社グループは、収益改善を最優先課題にグループを挙げて取り組んでまいりました。中国江蘇省に本年3月設立した新会社「富貴電子(淮安)有限公司」の稼働に伴い、香港から東莞地区への委託生産を中止しました。また、洪水のため延期となっていたタイ王国の2社の統合も完了しました。これにより、タイ、ベトナム、インドネシア、中国の主力4拠点生産体制が整い、今後は更に効率的な生産供給体制を構築してまいります。販売面では中国およびタイでの販売活動を積極的に行うとともに、採算重視の営業を徹底しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は30億71百万円(前年同期比9.5%減)となりました。営業損失は1億26百万円(前年同期は2億68百万円の営業損失)、経常損失は13百万円(前年同期は2億51百万円の経常損失)となり、グループ全体で進めている収益改善の効果が現れたものと思われまます。四半期純利益についてはタイ王国での洪水被災に伴う保険金収入5億20百万円などもあり、5億23百万円(前年同期は2億88百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 電子部品

生産が回復し伸びている自動車電装向けと一眼タイプが伸びているデジタルカメラ向けが好調で、前面操作ブロック(ICB)製品全体も好調でした。しかし、薄型テレビ、ビデオカメラ、オーディオ、PC向けなどは市場の低迷を受けて低調でした。

この結果、電子部品の売上高は29億91百万円(前年同期比7.3%減)となり、営業損失は95百万円(前年同期は2億34百万円の営業損失)となりました。

当事業の地域別の業績は次のとおりであります。

#### a. 日本

回復した自動車電装向けが好調を維持し、またヘルスケア向けも伸びました。

この結果、売上高は16億48百万円(前年同期比6.1%増)、営業損失は53百万円(前年同期は34百万円の営業損失)となりました。

#### b. アジア

自動車電装は少し持ち直しましたが、薄型テレビ、オーディオ、PC向けなど、総じて低調でした。

この結果、売上高は12億35百万円(前年同期比20.9%減)、営業損失は34百万円(前年同期は1億78百万円の営業損失)となりました。

#### c. 北米

薄型テレビ向けが主要顧客の生産体制変化のため、それほど大きく減少することなく推移しました。

この結果、売上高は1億7百万円(前年同期比4.1%減)、営業利益は1百万円(前年同期比159.4%増)となりました。

#### その他

機械設備の製造販売につきましては、企業の設備投資抑制のため大型受注がなく中国向けも低調でした。

この結果、その他の売上高は80百万円（前年同期比51.9%減）、営業損失は33百万円（前年同期は36百万円の営業損失）となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

##### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産が前連結会計年度末に比べ1億69百万円減少し198億22百万円となりました。その内訳は、流動資産が2億71百万円減少し120億98百万円、固定資産が1億1百万円増加し77億23百万円となりました。

負債は前連結会計年度末に比べ3億76百万円減少し34億33百万円となりました。その内訳は、流動負債が3億34百万円減少し29億30百万円、固定負債が42百万円減少し5億2百万円となりました。

これらの結果、純資産は前連結会計年度末に比べ2億7百万円増加し163億88百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の79.2%から81.1%となりました。

#### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

引き続き先行きが不透明な経済状況が予想されますが、現時点での受注状況、顧客の生産計画などを検討した結果、平成25年3月期の業績予想に関しては、平成24年5月15日に公表した見通しに変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

華南富貴電子(株)は、清算手続き中であり重要性が無いため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,889,644	5,226,843
受取手形及び売掛金	3,926,436	3,681,404
商品及び製品	1,070,205	1,138,969
仕掛品	622,665	691,196
原材料及び貯蔵品	816,373	783,189
その他	1,051,051	584,957
貸倒引当金	6,825	8,130
流動資産合計	12,369,551	12,098,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,168,761	2,150,317
機械装置及び運搬具(純額)	1,087,098	1,036,181
その他(純額)	1,241,096	1,423,196
有形固定資産合計	4,496,956	4,609,696
無形固定資産		
	126,028	124,930
投資その他の資産		
投資有価証券	1,393,361	1,317,285
関係会社出資金	330,800	343,860
その他	1,280,906	2,127,003
貸倒引当金	6,076	799,081
投資その他の資産合計	2,998,991	2,989,066
固定資産合計	7,621,975	7,723,692
資産合計	19,991,526	19,822,123
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,254,343	1,591,889
短期借入金	151,243	157,902
未払法人税等	43,163	32,934
賞与引当金	294,819	159,574
その他	1,521,412	988,505
流動負債合計	3,264,981	2,930,806
固定負債		
退職給付引当金	173,446	171,117
その他	371,538	331,226
固定負債合計	544,985	502,343
負債合計	3,809,967	3,433,149

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,453,078	3,453,078
資本剰余金	5,456,313	5,456,313
利益剰余金	9,362,590	9,460,419
自己株式	981,223	981,309
株主資本合計	17,290,758	17,388,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	188,435	141,253
為替換算調整勘定	1,651,181	1,458,758
その他の包括利益累計額合計	1,462,745	1,317,504
新株予約権	8,176	10,902
少数株主持分	345,370	307,074
純資産合計	16,181,559	16,388,973
負債純資産合計	19,991,526	19,822,123



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,395,297	3,071,827
売上原価	2,685,913	2,307,512
売上総利益	709,384	764,315
販売費及び一般管理費	977,824	890,841
営業損失( )	268,440	126,526
営業外収益		
受取利息	4,293	5,767
受取配当金	15,336	13,277
為替差益	-	11,542
受取賃貸料	34,503	29,121
貸倒引当金戻入額	-	27,326
その他	39,361	44,107
営業外収益合計	93,495	131,142
営業外費用		
支払利息	98	231
固定資産賃貸費用	15,568	11,490
為替差損	55,177	-
その他	5,807	6,711
営業外費用合計	76,651	18,434
経常損失( )	251,596	13,817
特別利益		
受取保険金	-	520,000
災害損失戻入益	-	37,490
特別利益合計	-	557,490
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	251,596	543,672
法人税等	30,567	11,602
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	282,163	532,069
少数株主利益	6,676	8,549
四半期純利益又は四半期純損失( )	288,840	523,519

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	282,163	532,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,446	48,005
為替換算調整勘定	22,882	175,440
その他の包括利益合計	436	127,434
四半期包括利益	281,727	659,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	286,369	668,760
少数株主に係る四半期包括利益	4,642	9,256

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注)3
	電子部品 (千円) (注)1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	3,227,715	167,581	3,395,297		3,395,297
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,549	113,558	128,108	(128,108)	
計	3,242,265	281,140	3,523,405	(128,108)	3,395,297
セグメント損失( )	234,549	36,325	270,875	2,434	268,440

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	1,553,872	1,561,943	111,900	3,227,715		3,227,715
地域間の内部売上 高又は振替高	1,568,051	1,566,148		3,134,199	(3,119,650)	14,549
計	3,121,923	3,128,091	111,900	6,361,915	(3,119,650)	3,242,265
地域別利益又は損失 ( )	34,058	178,355	667	211,746	22,803	234,549

2. セグメント損失( )の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失( )と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注)3
	電子部品 (千円) (注)1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	2,991,172	80,655	3,071,827		3,071,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,383	96,285	98,668	98,668	
計	2,993,555	176,940	3,170,496	98,668	3,071,827
セグメント損失( )	95,770	33,043	128,814	2,288	126,526

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	1,648,673	1,235,198	107,299	2,991,172		2,991,172
地域間の内部売上 高又は振替高	1,372,758	1,088,562		2,461,320	(2,458,936)	2,383
計	3,021,431	2,323,761	107,299	5,452,492	(2,458,936)	2,993,555
地域別利益又は損失 ( )	53,947	34,547	1,731	86,763	9,007	95,770

2. セグメント損失( )の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失( )と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

製品別販売実績

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		前年同四半期比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
電子部品		%		%	
前面操作ブロック(千円)	1,084,304	31.9	1,270,851	41.4	117.2
可変抵抗器(千円)	949,145	28.0	693,809	22.6	73.1
固定抵抗器(千円)	404,032	11.9	277,475	9.0	68.7
その他(千円)	790,233	23.3	749,035	24.4	94.8
小計(千円)	3,227,715	95.1	2,991,172	97.4	92.7
その他					
その他(千円)	167,581	4.9	80,655	2.6	48.1
小計(千円)	167,581	4.9	80,655	2.6	48.1
合計(千円)	3,395,297	100.0	3,071,827	100.0	90.5